



# パッテロー通信



八百津町和知 1227  
電話 0574-43-0510

《学校の教育目標》 心豊かで たくましい実践力をもつ子

## こうして、バトンは渡される

校長 中村 牧史



よく似たタイトルの映画が上映されています(いました)。先日、感染対策がしっかりなされた映画館で観てきました。以前は、座席が一つおきに使用されていましたが、11月からは、隣に座っている人がいます。すぐ隣の席に人がいることに少し違和感を覚えました。映画が始まればその違和感も忘れていました。4回名字が変わり、3人の父と2人の母がいる主人公の女性が、ある男性と…。あっ、内容を言っではいけませんね。血のつながらない父と娘、母と娘の物語です。3回ほど感動の涙を流してしまいました。

11月10、11日に待望の奈良・京都へ、29名の6年生が1泊2日の修学旅行に行くことができました。全員参加、全員健康で安全、スムーズに予定が進行、天気も上々、…という「大成功」の修学旅行でした。



### ＜「大成功」の場面や姿＞

- ・オリジナルDVDの作成。主に団長、副団長が出演した、バス内の時間を楽しくするためのものです。セリフなどはほとんどアドリブだと聞きました。でもよくできていました。昨年度の6年生も作成していました。助けてくださったご家族の方、ありがとうございました。
- ・見学先やバス内で一生懸命にメモする姿。ガイドさんも「こんなに一生懸命にメモする子たちはあまり見たことがない。」とおっしゃっていました。
- ・靴のひもがほどけた仲間を待ったり、荷物を持ってあげたりする姿。そして「ありがとうございます。」とお礼を言う姿。自然な感じでした。
- ・いつもとは違う食事なので、うれしくて話したくなりますが、向かい合うこともなく、黙食していました。「感染予防は自分でするもの」という自覚ある姿でした。
- ・起床後、部屋のみんなでストレッチやラジオ体操をする姿。「テレビでやっていたから。健康のため。」とのこと。微笑ましかったです。
- ・自分の家の近所の人にもおみやげを買っていました。「前にもらったから。」と、なんと一般常識がある子なのだろうと感心しました。
- ・買い物の際、仲間の買い物の品や残金まで心配して声をかけ、寄り添う姿。
- ・起床後、どの部屋もふとんをたたんで積み、かばんを整理して片付け、いつでもチェックアウトできそうな感じでした。私が今までに同行した宿泊研修では最高の姿でした。
- ・旅館の方へのお礼の言葉「感染対策を完璧にしてくださり、安心して宿泊できました。」「おいしいご飯、きれいなふとんを準備して迎えてくださり…」あらかじめ考えていた言葉とはいえ、旅館の方にとっても、とてもうれしい言葉だと思いました。



運動会後のわずか2週間ほどの期間で、よくここまで準備・学習し、高めてくれたと思います。教職員と児童がぴったりとうまくいっているからだと思います。先生方にも感謝しています。また、いつも思うのですが、温かい家庭や地域で育てていただいているおかげです。修学旅行だからといって、気持ちが高ぶりすぎる子もなく、全体的に落ち着いていて、大人しい姿でした。「大人しいは『大人らしい』ということ。」と聞いたことがあります。語源由来辞典によると、「おとなしいは、『成人』を意味する『大人』を形容詞化した語。」とあります。大人しいとは、成人のように分別のある行動ができるということです。修学旅行の2日間、上のようにパッテロースピリッツにあふれた和知らしい2日間でした。

6年生が留守の間、5年生が和知小の柱でした。10人もの5年生が、朝から張り切って「おはヨンジャー」(朝のあいさつ運動の児童会のリーダー)となって教室をまわったり、毎朝メダカの所に集まる1年生が「6年生、今頃どこかな…」と6年生に思いをはせたりして、和知小の日常を、いかに6年生が支えてくれているかを下級生達は、かみしめたようです。今年の6年生も同じように過去5年間の6年生から学び、今の姿となっています。「こうして、バトンは渡されていくのだなぁ。」とうれしくなりました。日常の中で、または行事を通して、来年の6年生(今の5年生)も3月までには確実にバトンを受け継いでくれると期待しています。

運動会、修学旅行や社会見学などが大成功のうちに進んでいきます。児童が笑顔になり目を輝かせて体験等を行う機会は、本当に貴重です。しかし、その礎となる日常の授業や活動、感染予防、そしてご家庭や地域との連携を忘れることなく、今年度の締めくくりに向かっていきたいと思います。

## 11月の「パッテロー活動」

### ◆社会科見学(6年明治村・5年トヨタ会館)修学旅行(6年奈良・京都)



### ◆食育指導(2年生)

八百津町栄養教諭の永田先生に学年に応じた食指導を実施していただいています。今回ははしの使い方について教えていただきました。



### ◆校内研究会(2年生:算数)

三角形と四角形の学習をしました。どの子どもも自分の考えをもって取り組む姿がみられ、力をつけていました。



### ◆地震対応訓練



「登下校中に地震が起きたらどう対応するか。」という課題で毎年11月に取り組んでいます。自分の身を自分で守る意識を高めています。

### ◆手話サークル読み聞かせ(5年生)

11月は5年生でやっていただきました。所々に分かる手話があり、興味深く聞くことができました。



## 令和3年度 全国学力学習状況調査より

本校6年生において、よくできていた点(○)と課題となる点(▲)についてお知らせします。

- 思考に関わる語句の使い方を理解し、話や文章の中で使う。【国語】
- 棒グラフから、数量を読み取る。【算数】
- 速さが一定であることを基に道のりと時間の関係について考察する。【算数】
- 棒グラフから項目間の関係を読み取る。【算数】
- 示された除法の結果について、日常生活の場面に即して判断する。【算数】
- ▲目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約する。【国語】
- ▲文の中における修飾と被修飾との関係を捉える。【国語】
- ▲三角形の面積の求め方について理解し、表す。【算数】
- ▲基準量を1としたときの比較量が示された小数について説明する。【算数】



児童質問紙に見られた和知小学校のよさをお知らせします。

- 朝食の摂取状況や起床・就寝時刻から、規則正しい生活ができている子が多いと言える。
- 「夢や目標を持っている」「自分でやると決めたことはやり遂げる」「人助けをする」「人の役に立ちたい」「仲間と協力することは楽しい」と感じている子が多いと言える。

この結果を踏まえ、次の点に力を入れて指導にあたります。

- ◇求められる内容に応じて記述で答える力をつけるために、学習課題について吟味したり、書く時間を確保したりすることを通し、力が定着する授業を行います。
- ◇スキルタイムに使用している読解ドリルに継続して取り組み、知識・技能と思考・判断の力をバランスよく伸ばします。
- ◇「パッテロースピリッツあふれる学校」を一層推進し、仲間へ貢献できた喜びが自己有用感につながるよう、行事や係活動を活躍の場として仕組んでいきます。